

設立、発足 1966年4月28日

日本とイタリアの架け橋としての活動、クラシック音楽と芸術の普及・振興、及び、両国の音楽芸術、歴史文化、伝統の研究、指導を基に、音楽家、芸術家の育成に寄与することを目的とする。イタリア国立音楽院はじめ国立、公立、各市公的機関と共に、提携し、音楽家・芸術家の啓蒙と支援、育成、国際親善と文化交流を実現し推進する。イタリア国立音楽院・国公立芸術機関・名門アカデミア、講習会への推薦や留学支援を行う。

ルネッサンス芸術大国、音楽の源国(五線譜・クラシック楽器発祥国)イタリアならではの音楽と芸術の正統技・伝統技に触れ学ぶ、研究、研修・展覧・実演・発表の場を提供する。イタリア発祥オペラ・声楽の伝統的ベルカント発声技法伝達と歌手育成、弦楽、鍵盤楽はじめクラシック音楽と芸術の探求に寄与する。

本協会はクラシック音楽・芸術・文化・歴史に関心を持ち、その主旨目的に賛同する会員によって構成される。

日伊両国間の文化の交流を促進し、併せて相互の理解と協力親善を図るために次の事業を行う。

●音楽、芸術、伝統、文化、歴史を通じて日伊両国の親善・交流を図る。

●日伊両国間の上記に関する演奏会、展覧会、講習会、研究会、発表会、実演会、等を開催、または後援。

●わが国の秀れた音楽・芸術家育成のために、イタリア留学への支援、推薦、指導。

●毎年、以下のコンクール(コンクール)を開催。

・イタリア声楽コンクール(毎日新聞社共催、イタリアオペラコンクール)
・コンクールMusicArteムジカアルテ(音楽全部門のコンクール)
・イタリアピアノコンクール(ピアノコンクール)

コンクール優勝者をはじめ、将来性のある優秀な受賞者や入選者を、イタリア国立音楽院(授業料免除)へ推薦。「日本代表」としてイタリア世界遺産国際フェスティバルへ出場推薦する。

●日伊両国間の音楽・芸術・歴史・文化資料の収集や調査研究。

●イタリア各地の国立音楽院と提携し体験留学や特別演奏会の開催。

●日伊両国における国立、公立、各市機関、世界文化遺産、重要文化財等と提携し、国際交流イベント、クラシック音楽演奏会、芸術展覧会、伝統文化披露会などの開催

●会の目的を達成するために必要な文化事業の開催。

クラシック音楽と芸術普及振興を柱にイタリアと日本における相互文化の紹介、国際交流、アーティストの活動を助け育成に尽力。

各界への影響は大きい。

創始者中川 牧三

Mo.Makizo NAKAGAWA
(1902.12.7~2008.3.18)



1910年よりヴァイオリンを学び、1920年より声楽をモンテ・カルロ王立劇場で活躍した、ソプラノのオルガ・カラスロワ氏に、和声を菅原明朗氏に、指揮を近衛秀麿氏に師事。1930年(昭和5年)、恩師近衛秀麿氏(筆頭華族・貴族院終身議員、当時の内閣総理大臣近衛文麿氏実弟、新響「現在のN響」の創始者)に後見人として伴われ、ドイツ、イタリア、アメリカへと留学(詳細は公式サイト参照)。

1959年イタリア・ブッセート市主催「ヴェルディ国際声楽コンクール」へ初の邦人審査員として招かれ運営委員及び審査員を24年間務めわが国の声楽家をイタリアへ導く基礎を築いた。併せてプッチーニコン、マリア・カナルスコン、ヴェローナコン、ジリーコン、マリオ・デル・モナココン、トゥーティ・ダルモンテコン、トレヴィーゾコン、ローザ・ポンセルコン、コセンツァコン、セニガリアコン、ストゥレーザコン、ベッリーニコンほか、数々の国際コンクールへいずれも最初の日本人審査員として多年に亘って招かれ実行委員並びに審査員を2007年春(104歳)まで、生涯現役で務めた。国内では「日本音楽コンクール」(毎日新聞社・NHK主催)運営委員及び審査員を38年間努め、「全日本学生音楽コンクール」(毎日新聞社主催)を創始、毎日新聞社の文化活動に数多く携わり援助。

「イタリア声楽コンクール」(日本イタリア協会・毎日新聞社主催)を1969年創始主催。数多の後見人となり、イタリアの主要国立音楽院やスカラ座歌手養成所等の国立機関へ半世紀に亘って導いた。イタリアはじめ欧米各国より、黄金時代の巨匠演奏家や教育者・学者らを、戦後まもなく次々と招聘。数多の講習会や演奏会を内外で開催。トゥーティ・ダルモンテ、ベンジミニヤーノ・ジーリ、ジーノ・ベーキ、ジョルジョ・ファバレット、レナータ・テバルディ、ジュリエッタ・シミオナート、ジョゼッペ・タッディ…をはじめ、多くの黄金時代の名巨匠らとの戦前からの深い親交は周知の通りで、殊に、世紀のテノールと呼ばれたマリオ・デル・モナコや、名門ヴェルディコンクールを創始した名テノール・アレッサンドロ・ジリアーニとは、1930年代イタリア留学時代からの同門の無二の親友でもあった。

105年の生涯を音楽にかけた

グラン・マエストロ・ナカガワの活動は
「日本イタリア協会」に引き継がれている。

Music LiricArte Italiana

会員申込・規約

日本のクラシック音楽・芸術の発展と振興を切に願い、
音楽家や芸術家を育成・支援するためのコンクール・コンサート・
マスタークラス・試演会・レクチャー・留学支援・天災等による
復興チャリティコンサートなどの活動を行います。

創始者グラン・マエストロ・ナカガワが生涯をかけて継いできた
イタリアとの深く強い絆を生かし、後世へと継承するため、

音楽を愛するみなさまとの和とご協力のもと、

日本クラシック音楽・芸術の発展、そして次世代への素晴らしい活躍の場を
ともに盛りたてて頂きたいと存じます。

(社)日本イタリア協会

ASSOCIAZIONE ITALO-GIAPPONESE